

Notes About Discreet® combustion® 3.0.2 for Apple® Macintosh® Updater について

combustion 3.0.2 for Apple Macintosh® Updaterは、ディスクリートのウェブサイトからダウンロードして頂きます。combustion 3.0.2 アップデータプログラムは、必ず、登録済みのcombustion 3 またはcombustion 3.0.1 上に実行して下さい。

combustionに関する最新情報やその他のダウンロードについては、サポートページをご覧ください。

combustion 3.0.2のOpenGL機能に対応するOpenGLグラフィックスカード及びビデオ出力カードに関する最新情報は、ディスクリートウェブサイトのサポートページをご覧ください。

combustionに関する詳細は
www.discreet.jp/products/combustion3/index.html
をご覧ください。

ディスクリート製品に関する最新情報は、
www.discreet.jp
をご覧ください。

インストールに関する注意

combustion 3.0.2アップデータのインストールに関する注意事項

- ・ combustion 3.0.2アップデータは、必ず、Apple Macintosh OS X v. 10.2またはそれ以降のバージョン上でインストールを実行してください。
- ・ combustion 3.0.2 アップデータは、必ず、combustion 3 またはcombustion 3.0.1 上にインストールを実行してください。

注意: combustion 2.1.1 もしくは、それ以前のcombustion のバージョンにはインストールできませんのでご注意ください。

修正された問題点

本バージョンでは、既存バージョンに存在した以下の問題点を修正しました。

カスタマイズ可能なブラシ

- ・最適化により、カスタムブラシのファイルサイズが、大幅に縮小しました。
- ・最適化により、ワークスペースでカスタムブラシを使用する場合のメモリー使用量が、大幅に減少しました。
- ・カスタムブラシを含むワークスペースの保存にかかる時間が、短縮されました。

注意: *combustion 3.0.2* で保存されたカスタムブラシを含むワークスペースは、*combustion 3* 及び *combustion 3.0.1* と互換がありませんので、ご注意ください。同様のワークスペースを *combustion 3* や *combustion 3.0.1* への取り込みを行うと、コマンドは実行されずに *combustion* も終了してしまいます。*combustion 3.0.2* で保存したワークスペースを *combustion 3.0.1* や *combustion 3* で使用するには、*combustion 3.0.2* で File メニューから Preferences を選択し、Paint 部分にある Save Custom Brush as v.3.0.1 を有効にします。

ペイントモジュール

- Paint モジュールを最適化し、キャッシュフラッシュ数を削減しました。ブラシストロークで大きな映像 (2k) のリピールやクローンを作成時に低下する問題があった、*combustion* のレスポンスが大幅に改善されました。

Player

- 再生速度が安定しました。その結果、クリップ再生中のオーディオ再生がスムーズになりました。

RAM プレーヤー

- RAM プレーヤーでは、タイムライン上のイン及びアウトポイントが無視されるという問題を修正しました。イン・アウトポイントは適切に認識されます。
- ズームを 100% を超える値に設定した場合、RAM プレーヤーは再生を停止します。

キャッシュ

- ワークスペースでパーティクルの選択を外すとキャッシュがフラッシュする問題を修正しました。

Expressions

- エクスプレッションブラウザでワークスペースを開く場合、リファレンスエラーが発生する問題を修正しました。

ファイルフォーマット

- DPX ファイルフォーマットが適切にレンダリングされない問題を修正しました。

フッタージオオペレータ

- 複製したレイヤーからフッタージオオペレータを削除する場合の問題を修正しました。選択した Footage オペレータだけが削除され、オリジナルのレイヤーのフッタージオオペレータ、複製した他のレイヤーのオペレータは削除されません。

マスクオペレータ

- 無効にした Footage オペレータを、マスクオペレータの背景素材として選択できるようになりました。

Object Opacity Values

・Paint 及びMask オブジェクトにおいて、Opacity の小数点以下の値が反映されるようになりました。
Paint オブジェクトについては、Paint Control パネルの Opacity フィールドを、Mask オブジェクトについては、Mask Control パネルの Opacity フィールドをクリックすると小数点以下の値が表示されます。

ペイントオペレータ

・オブジェクトにエフェクトを加えると、リビール及びクローンペイントオブジェクトがビューポートから消えてしまうという不具合を修正しました。
・アニメーションしたペイントオブジェクトのトランスフォームをリセットしても、X 及び Y 軸がリセットされないという不具合を修正しました。X 及び Y 軸は、アニメーションしたレイヤーと同じようにリセットされます。

パーティクルオペレータ

・パーティクルオペレータを含むレイヤーのコピー及びペースト操作が可能になりました。
・ポイントエミッタツールを作成したパーティクルエミッタの、Undo、Redo、Copy、Paste 操作が可能になりました。

テキストオペレータ

・テキストオブジェクトを含むcombustion 2.1.1 ワークスペースをcombustion 3.0.2 で適切に保存することが可能になりました。
・特殊文字(¥、/、")を保存し、適切に読み込むことが可能になりました。これらの文字を使用するチャンネルをエクスペッションブラウザで認識可能になりました。

サードパーティのプラグイン

・タイムライン上の RE:Vision Effects チャンネルのキーフレームは全てアニメーション可能になりました。
・サードパーティのプラグインをオーソライズすると combustion がフリーズする問題を修正しました。